

第7回鹿野地域振興会議 議事概要

日 時：令和7年1月28日（火） 午後1時25分～午後2時40分

場 所：鹿野町総合支所 2階 会議室

【出席委員】

岡本洋一、小川義和、長谷川誠一、砂川重雄、塚本 均、筒井洋平、佐々木千代子、吉井秀三、山名 修、池原恵理、武部夏美

以上11名（敬称略）

【欠席委員】

兼平 恵 以上1名（敬称略）

【事務局】

<鹿野町総合支所>

岡本支所長、小林副支所長兼地域振興課長（併教育委員会事務局鹿野町分室長）、
國森産業建設課長、宮本地域振興課課長補佐

【傍聴者】 1名

【日 程】

1 開会

2 会長あいさつ

3 議題

（1）鹿野町地域未来プラン実施計画（案）について [\(資料ダウンロード\)](#)

（2）鹿野地域振興未来会議委員の推薦について [\(資料ダウンロード\)](#)

4 報告事項

（1）図書室・図書開放業務の見直しについて [\(資料ダウンロード\)](#)

（2）行事経過報告及び今後の予定について [\(資料ダウンロード\)](#)

5 その他

6 閉 会

◎議事概要

3 議題（1）鹿野町地域未来プラン実施計画（案）について

事務局より資料1に基づき説明。

・鹿野町地域未来プラン実施計画（案）を基に説明

【委員】伝統芸能・伝統行事等の維持・継承の予算額が多いが、他の事業にも予算の配分ができないのか。

【事務局】5千万円の予算のうち、4千7百万円弱は国の補助金を利用した事業なので他の事業には充てることはできません。ただし、残りの支所予算の事業については、財政担当や事業者と協議したうえで多少の調整はできます。

【委員】春のええもん市が無くなれば、わったいな祭りの予算が浮くのか。

【事務局】わったいな祭りには「ええもん市」「文化団体発表」「週末だけのまちな店」の3つの事業がありますので、全体で予算を調整することになります。

【委員】川柳街道の見直しとあるが、どのような見直しなのか。

【事務局】旧鹿野小学校から鹿野学園流沙川学舎までの区間に句木を設置していますが、維持することが困難になっています。見る人も少ない状況から、句木の配置等について見直しを検討していきます。

【事務局】未来プランの実施計画（案）については、次回、最終決定ということですのでよろしくお願いします。

3 議題（2）鹿野地域振興未来会議委員の推薦について

事務局より資料2に基づき説明。

・地域振興会議と地域振興未来会議の委員構成対照一覧を基に説明

【委員】新たに加わる鹿の助スポーツクラブは、どういった団体なのか教えていただきたい。

【委員】鹿の助スポーツクラブは、2018年から鳥取市西部地域の体育館や運動広場などのスポーツ施設の指定管理委託を受けている。鹿野町にあった総合型スポーツクラブが基となっている団体で、健康やスポーツの教室、鷲峯山麓ハーフマラソン実行委員会や女子野球チーム「鳥取ディアーズ」の事務局などを行っている。これからの地域づくりのことを自分たちで考えていこうという志を持った

スタッフたちで活動している。

【委員】鹿の助スポーツクラブは若い世代が多いので、貴重な意見が聞けると思う。

【委員】スタッフは何人いるのか。

【委員】パートを含めて約20人のスタッフがいる。

【委員】委員の推薦書の提出については、役員の決定が3月ごろなので期限に間に合わない。

【事務局】各団体の役員改選は春ごろが多いと思います。未来会議は4月からなので、とりあえず候補のどなたかを推薦いただければありがたいです。

【委員】地域の意見を聞く未来会議であれば、土日や夕方に開催したほうが公募委員の応募や会議の出席がしやすいのではないかと。

【事務局】公募委員の応募については締め切りとなってしまいましたが、開催日や時間帯については未来会議の委員で決めさせていただきたいと思います。

【委員】公募委員の数を増やしたほうが若い方の参加が増えると思う。

【事務局】委員構成の見直しをする必要がある場合は、未来会議を一期終えた時点で再検討することができます。

【委員】地域振興会はオンライン参加でも出席扱いとなるのか。

【事務局】この場にはいないといけないという決まりはないです。オンラインで参加いただければ出席となります。

4 報告事項（1）図書室・図書開放業務の見直しについて

事務局より資料3に基づき説明。

・ 図書室・図書開放業務の見直し資料を基に説明

【委員】トレーニングセンターの指定管理は何年間なのか。

【委員】内容はいいと思うが5年の指定管理期間は短い。受託した事業者が施設に愛着を持って適正管理ができるように、10年ぐらいの長期間がいいと思う。

【事務局】そういった意見があったということを本課に伝えておきます。

【委員】耐震化する総合支所に図書館を移転できないかという話があった。今も検討中なのか。

【委員】検討した結果、お金をかけてまではできないということで、総合支所に図書館を移転するという案は無くなりました。トレーニングセンターの図書室は狭い

ですが、インターネットで市全体の本が検索できるシステムがあるので、そこに無い本の予約もできます。図書室に本が少なくても取り寄せれば対応できるということで、移転しないという結論に至りました。

4 報告事項（2）行事経過報告及び今後の予定について

事務局より資料に基づき説明。

【委員】2月2日（日）、しかの心で節分行事が行われますので是非ご参加ください。

【委員】DIYワークショップはどういったことをするのか。

【事務局】桜馬場の空き家においてリフォームを体験できるイベントを実施されています。プロに頼むだけでなく、できることは自分たちでもしようということで、畳替えや床の板張り、内壁を塗るなど一般の方にもわかるようにプロが指導されています。

【委員】気高木工製作所の方が指導をしているが、他にも鹿野の3、4人の方にサポートいただいている。毎回、午前午後15名ずつに分かれて開催し、これまで重複なしで100名ぐらいが参加している。参加者のうち7人ぐらいが鹿野の方で、町外の方のうち4人は鹿野に住むことを希望され、新温泉町、安来市、姫路市など県外からの参加もあった。また、自分が所有している家をDIY体験に使ってもいいという方もいた。

【事務局】若い女性も多く参加しておられました。

5 その他（1）地域生活交通について

事務局より説明。

【委員】鹿野町だけで開催する地域生活交通会議には、循環バスのことも含めて協議されるのか。

【事務局】循環バスについても話し合っていきます。また、小鷲河地区では、地区公民館とふるさとを守る会が独自で生活交通の取り組みについて少しずつ考える動きが始まっており、現在、話し合いに参加される方を募集されています。

5 その他（1）農地利用について

【委員】町内2か所の農地に太陽光発電パネルを設置する計画がある。農地は売却済み

なので、近所の方の同意があればすぐに工事が始まる。いよいよ鹿野町の農地でもそういった動きが始まるようだ。

【委員】近所の方が反対しても農業委員会から工事の許可が出るのか。

【委員】近所の方の意見は付託されるので、それも含めて検討される。